

第4回日本血液学会関東甲信越地方会幹事会議事録

- 1 日時 2016年3月19日(土) 11:50-12:50
- 2 場所 ホテル東京ガーデンパレス 3階 平安B
- 3 出席 青木、青墳、麻生、石田、猪口、薄井、岡本、木崎、桐戸、木村、熊谷、小松、杉田、高山、田中、谷、千葉、富田、中世古、松田、三浦偉、三浦修、三谷、新井(監事)、大橋(監事)。
- 4 議事内容 木崎代表司会
 - (1) 第4回地方会開催について第4回会長・猪口孝一先生(日本医大)から説明があった。演題55演題で手狭のため会場を日本医大の橘桜会館よりホテル東京ガーデンパレスに変更した。さらに製薬会社より申し入れがいくつかあり教育講演(ランチョンセミナー)が2席となった、等。
 - (2) 第5回地方会開催について第5回会長・青木定夫先生(新潟薬科大)から、2016年7月2日(土)に新潟日報メディアシップで開催される旨の説明があった。
 - (3) 第6回地方会開催について、運営委員会にて第6回会長に薄井紀子先生(慈恵医大)が委員による投票の結果選出され、承認された。薄井先生から来年3月18日(土)開催予定などの説明があった。
 - (4) 第7回地方会開催について、運営委員会にて第7回会長に石田文宏先生(信州大学)が委員による投票の結果選出され、承認された。石田先生から来年7月に開催予定などの説明があった。
 - (5) 新幹事追加の件で配布資料により代表(木崎)から説明があった。会則により幹事は50名程度とするが、現在39名である。運営委員会にて各地域の会員数に応じて幹事を割り当てることとし、定年や辞退希望の幹事も(千葉・新潟 各1名)いることより、新潟2名、茨城1名、栃木1名、神奈川3名、千葉2名、埼玉1名、東京4名の幹事を新たに選出することが認められた。日本血液学会評議員のみならず各都県で血液診療に貢献している方も候補とし、各都県の幹事に決めていただくこととした。今後、会長よりアナウンスし、4月末までに推薦理由を簡単に記載し推薦いただくこととした。
 - (6) 次期代表選出について代表(木崎)より説明があり、現代表の任期は、会則により本年度学術集会総会の10月14日までであること確認された。次期会長は、運営委員会各委員より推薦いただき、次回運営会議(平成28年6月開催のJSH国際シンポジウム周辺の日時で検討)にて協議の上、代表候補者を決定する。代表候補者は副代表候補者を指名し、第5回日本血液学会関東甲信越地方会(平成28年7月2日)にて開催される幹事会にて承認決定することとした
 - (7) 千葉幹事より前回議事内容(11)の日本血液学会東京事務局の支援についての質問があ

った。日本血液学会関東甲信越地方会は、地方会事務局にて運営することを基本とするが、発足から間もないこともあり、運営が軌道に乗るまで期間を決め(およそ2年程度)、日本血液学会理事会承認が得られれば日本血液学会東京事務局の助力をいただくこととした。

(8) 次回幹事会にて今年度の会計報告を行う。

文責 猪口孝一